

平成29年4月1日現在の保育所等利用待機児童数について

1. 川崎市の平成29年4月1日現在の保育所等利用申請・待機状況

(単位：人)

区 分	平成29年4月	平成28年4月	平成27年4月
就学前児童数	81,790	81,878	81,418
前年との比較	▲88	460	455
利用申請者数(A)	29,890	27,576	25,264
前年との比較	2,314	2,312	1,764
利用児童数(B)	26,999	25,022	23,033
前年との比較	1,977	1,989	2,103
保留児童数(A)－(B)＝(C)	2,891	2,554	2,231
前年との比較	337	323	▲339
市の保育施策で対応している児童数等(D)	1,626	1,411	1,347
川崎認定保育園等対応児童数	1,116	1,107	1,056
おなかま保育室対応児童数	139	131	177
一時保育対応児童数	230	166	108
幼稚園預かり保育対応児童数	23	1	5
事業所内保育対応児童数 ※1	43	6	1
年度限定型保育対応児童数 ※2	75	—	—
企業主導型保育対応児童数(E)※3	2	—	—
産休・育休中の申請者数(F)※4	331	461	348
特定の保育所等を希望する申請者数(G)※5	752	503	407
求職活動を休止している申請者数(H)※6	180	173	129
待機児童数(C)－(D)－(E)－(F)－(G)－(H)	0	6	0
前年との比較	▲6	6	▲62

【1ページ表補足】

- ※1 「事業所内保育」：地域型保育(事業所内保育)に従業員枠で利用する方、又は県・市費により運営費支援等を受けている院内保育施設を利用する方
- ※2 「年度限定型保育」：保育所等への利用が保留となり、1・2歳児を期間限定で預かる年度限定型保育事業を利用する方
- ※3 「企業主導型保育」：企業主導型保育事業に従業員枠又は地域枠で利用する方
- ※4 「産休・育休中」：4月1日時点で産前産後休暇、育児休業を取得されている方(改正前の調査要領を適用しています。)
- ※5 「特定の保育所等」：利用可能な保育所等があるにも関わらず利用を辞退した方、自宅から通常の手段でおおむね20～30分以内に利用可能な保育所等又は市の保育施策の対象施設があるにも関わらず利用を希望されない方など
- ※6 「求職活動を休止」：主に在宅で職を探すなど、保育の必要性が認められない方